

週刊 かわら版

生徒と保護者のための

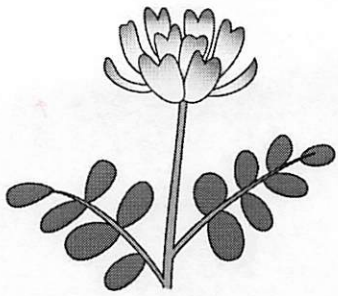


家庭訪問・教育相談週間 ありがとうございますございました

まだ完全に終わっていないクラスも多いかと思えます。

引き続き、夏休みやゴールデンウィークを使って行われるクラスもあるのではないかと思います。予定していた日程は、本日までとなります。お忙しい中、お時間を割いていただき、誠に感謝しております。引き続き、機会あるごとに生徒に返していきたいと思えます。

また、5月12日(土)には保護者会総会も計画されております。その際には学級保護者会ならびに懇談会も計画されておりますので、引き続き、ご相談されたいことがあればご連絡ください。



先見コーナー

- 4/23(月) ○防災訓練 (3・4限)
○防犯・交通教室 (5限) ○性教育 (6限)
- 4/24(火) ○カーディガン購入受付 (~25日) ←希望者のみ
○内科検診 (5・6限) (~26日)
- 4/25(水) ○第2回代議員会
- 4/27(金) ○一日遠足
- 4/28(土) 【生徒は4/28~5/6まで休校】
○保護者会本部役員会
- 4/29(日) ○昭和の日
- 4/30(月) ○振替休日
- 5/ 1(火) ○離島保護者会 生徒振替休日 (8/27分)
- 5/ 2(水) ○生徒振替休日 (8/28分)
- 5/ 3(木) ○憲法記念日
- 5/ 4(金) ○みどりの日
- 5/ 5(土) ○こどもの日
- 5/ 6(日)
- 5/ 7(月) ○平常授業 ○全校朝会
○3年介護実習事前指導 (医療福祉)
- 5/ 8(火) ○3年介護実習 (医療福祉) (~6/1)
S B発車は来週から16:45発です。
次のかわら版4号は4月26日(木)に発行予定です。

資格試験情報

- 実用英語検定
5月7日(月) 締め切り
- 情報ビジネス文書検定
5月7日(月) 締め切り
- 情報技術検定
5月8日(火) 締め切り
- ニュース検定

奨学生募集情報

5月16日(水) 締め切り
○パソコン利用技術検定
5月18日(金) 締め切り

次々に検定があります。基本的には個人で申し込みをし、自分の計画で学習していくこととなります。受験料などの詳しいことは各クラスに掲示してあります。

○県育英会奨学金
一年生で希望する生徒は、関係書類を4月23日(月)までに提出してください。遅れる場合には必ず、担任に申し出てください。その場合には5月7日(月)で

も可能です。

○あしなが奨学金
無利子貸与・給付
病気・災害・自死で保護者が死亡または障害(1~5級)を負っている子どもが対象。他の奨学金と同時に利用可能。
フリーダイヤルへ
0120-777-8565

○交通遺児育英会
保護者が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害などで働けず、経済的に修学の困難な生徒・学生対象。
締め切り 8月31日(一次)
1月31日(二次)
希望者は担任まで



○加根又奨学会
締め切り 5月2日まで
希望者は担任まで

県がらのお知らせ

県施設の入場料無料化のお知らせが届いています。土・日・祝日の入場料が無料になりました。(4月1日から)

【該当施設】

黎明館(常設展)、県博物館
フラワーパーク鹿児島、霧島アートの森(常設展)、屋久島環境文化村、奄美パーク
※生徒手帳必携

就職試験対策問題

就職試験対策用(三年生用)の問題を毎週火曜日と木曜日に配布しています。各自、就職指導室に取りに来てください。次の配布は4月24日です。

情報

○新聞ラップ甲子園
興味ある新聞の記事をラップに乗せて表現してみませんか。応募締め切り7月下旬詳しくは一階エレベーター近くのチャレンジボードで確認

清流

「天知る、地知る、我知る、人知る」最近、ある方の発したことばが、話題になった。いわゆる「四知」である。「誰も知るまいと思っても、隠しごとというものはいつか露見するものである」という意味で用いられるが、その真意には「人が見ている見えていないで己の言行を安易に変えてはいけない。常に自分が善しと思ったことのみを為す」という意志が含まれる。(ことうざ図書館) ▼ある朝こんな電話が外部からあった。部活動の朝の練習で、学校周辺をランニングしていた男生徒。ふと、立ち止まった目の先には、捨てられた空き缶。彼は躊躇することなく、その空き缶を手に取り、ビニール袋へ。よく見るとビニール袋には他のゴミも入っている。その一部始終の行動を見ていた方からの電話だった▼おそれなく、誉めてもらおうと始めたことではないだろう。さりげない行動が、何とも心地よい▼話題の大谷翔平選手。高校一年の時に掲げた目標は「ドラフト一位指名8球団」その目標達成のために、いくつか取り組むことを掲げた。「運」も大切であると、「運」を手にいれるために彼は、あいつつ、ごみ拾い、道具を大切に使う、などを実行した。応援したくなる逸材である。